

生活

ワーキングウーマン

お局とアネゴの違い

	お局	アネゴ
後輩指導	自分流を強要する	一緒に考える
指導方針	正す	育てる
注意の仕方	これ見よがし	陰でこっそり本人に
仕事の姿勢	現状維持	来るものは拒まず
対人姿勢	あら探しをする	いいところを探す
目標の向き	上司	同僚、部下
上司の評価	腫れ物扱い	一日置かれている
印象	怖い	頼れる
同僚の動き	敬遠される	人が寄ってくる
社内の立場	お荷物	リーダー格
人望	薄い	男女ともに厚い
結婚	していない	独身・既婚関係なし
頑張るワケ	自分のため	誰かのため
トラブル対応	取り繕う	損な役も引き受ける
自分の弱点	見せない。完璧主義	見せる。時に泣いたりも
昼の居場所	給湯室	後輩とランチ

必要。一緒に悩む姿勢は忘れず、優しさを基本にしながら、時に厳しい顔も見せる。新職場で田中さんは「母親ではなく『アネゴ』になりたい」と感じている。

人材紹介会社キャリア・パートナー(横浜市)の菊本奈々代表(38)は「アネゴ」という名前でブログを書いている。化粧品会社の総合職から生命保険会社の一般職に転じ、さらに人材派遣会社の管理職を経て現在のポストに就いた。求めてきたものは、役職ではなく生き方だという。

「恋も仕事もどちらもあきらめない一生懸命な女性」が新雑誌の読者像だ。一九八六年の男女雇用機会均等法の施行以前は、結婚が最良の選択肢という風潮が目立った。施行直後は男並みに頑張り、自ら女性を封印する人も多かったが、二十年余が経過し、ようやく女性は組織内で自分を捨てずに働けるようにになったのかもしれない。「人減らしや効率化が進む厳しい時代に、アネゴの存在価値は高まっている」と団体職員(45)はみる。職場もまた彼女たちに熱い視線を向ける。

一人頑張るお局から、仲間のど真ん中にいるアネゴへと心中でスイッチが切り替わった。今では後輩を昼食に誘い、仕事の相談に乗る。「女性は男性社会ではアウトサイダー。だから話しかけやすく話すのが楽しくなり、後輩と話すのが樂しくなり、

お局とアネゴの違いは、二度の「転身」経験がある。まずは「一般職から基幹職(総合職)へ転換した人」がつぎ、上ばかりに向いていた視線が下にも向くようになってしまった。後輩と話すのが

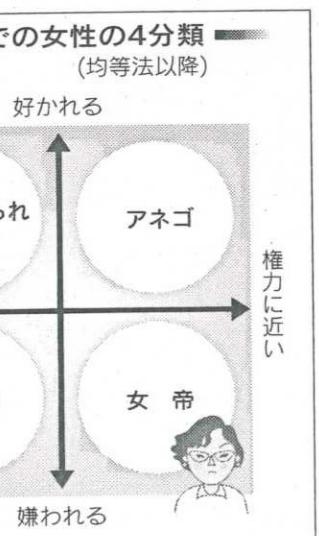
仕事ができ後輩から慕われ、「お局様」とは一味違う!?

アネゴ輝く

2007年(平成19年)4月10日(火曜日)
みずほコーポレート銀行不動産ファイナンス営業部。入行三年目の武政卓さん(24)が「まさにアネゴ」と慕うのが参事役の小野真理子さん(42)だ。「小野さんになら聞けることがある。見下したりせず本質をとらえた助言をくれる」

社歴二十年の小野さんは、二度の「転身」経験がある。まずは「一般職から基幹職(総合職)へ転換した人」がつぎ、「転勤された」。二度目は「転勤されたい」と肩に力が入って「転勤を振り返る。二度目は十年前だ。仕事で経験を重ねるうちに自信がつぎ、上ばかりに向いていた視線が下にも向くようになった。後輩と話すのが

「年齢に関係なく、外面内面の美しさを兼備」「しなやかでタフ」「完ぺきではない人間味」――。こんな「アネゴ十カ条」を掲げ、キャリアアップの相談にのる「アネゴ企画」代表の田雅美さん(36)は最近「実は私もアネゴです」という見知らぬ女性から、よくメールをもらう。



ベテラン女性 “咲き方”多彩

東京支社で働く田中美由紀さん(39)は業務拡大を期待され昨年末に名古屋の本社から異動してきた。面倒だが転勤を機に「寛容な「お母ちゃん」的存続として親しまれてきた。

母性だけでは限界がある」と気づいた。「組織としての判断をはっきり言葉で示さなければならぬ場面もある」。仕事に甘い社員には、きつぱりとした態度も見がよく、以前から職場の「お母ちゃん」的存続として親しまれてきた。

ソフ開発会社ケペルの東京支社で働く田中美由紀さん(39)は業務拡大を期待され昨年末に名古屋の本社から異動してきた。面倒だが転勤を機に「寛容な「お母ちゃん」的存続として親しまれてきた。

ントになるのではないか。オフィスで働く女性たちはこれまで「おーい、そこの女の子」「〇〇ちゃん」と呼ばれた時代があった。少数派だったという事情もあるが、今や女性の社会進出は当たり前。「バリキヤリ」(ぱりぱりキャラ派)もいれば「女帝」(権力志向のお局タイプ)もいる。

三月に創刊した「Ane Can」の嶋野智紀・編集長代理は「女性の生き方が変わり、職場内で新しい役割や立場が生まれた」とみる。「恋も仕事もどちらもあきらめない一生懸命な女性」が新雑誌の読者像だ。

「器が大きく、どんな状況でも余裕があり、感情に左右されずに対処できる」。

その理想の具現化が「アネゴ」というわけだ。

バブル崩壊後、組織がス

リム化し、お局様が力を發揮する舞台が狭まつたという背景もある。給湯室では流し台に水滴を残さない。四角い机を丸くふくな。今アネゴと呼ばれる女性たちは、こんな小言を先輩に何度も言わってきた経験がある。見がよく、以前から職場の「お母ちゃん」的存続として親しまれてきた。

「お母ちゃん」的存続として親しまれてきた。